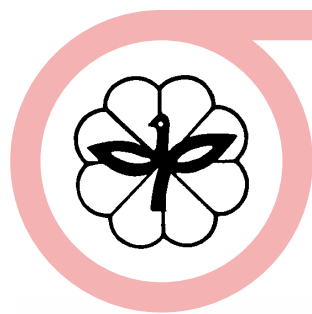




伊丹市民児連

いきいき

2023

8月

第39号

伊丹市民生委員児童委員連合会



MINACO
イラスト 池内美奈子 氏

民生委員児童委員信条

- 一、わたくしたちは隣人愛をもって社会福祉の増進に努めます
- 一、わたくしたちは常に地域社会の実情を把握することに努めます
- 一、わたくしたちは誠意をもってあらゆる生活上の相談に応じ自立の援助に努めます
- 一、わたくしたちはすべての人々と協力し明朗で健全な地域社会づくりに努めます
- 一、わたくしたちは常に公正を旨とし人格と識見の向上に努めます

◆目次◆

活動報告	P 2～3
こんにちは！民生委員さんっ！！	P 4
地域ふれ愛福祉サロンについて	P 5
お知らせ	P 6

県外研修報告

日程：令和4年9月～11月 行先：石川県金沢市 シェア金沢

■ 桜台小校区 民生委員・児童委員

伊丹市民生委員児童委員連合会では、令和4年度に約3年ぶりに県外研修を実施しました。大勢での行動を避けるべく、6ブロックに分かれて石川県金沢市にある「シェア金沢」へ研修に行きました。私たちのブロックは、最終組で計17名と少ない人数の参加者でした。

研修では、「シェア金沢」施設長の清水愛美さんのお話を聞きました。

『シェア金沢はごちゃまぜの場所としてオープン。老人ホーム、障がい者施設、大学生のアパートなど、自由に過ごせる居心地のいい場所として多くの方々に自由に使っていただき、年間42万人の方が利用されています。“誰でもいいんですよ” 毎日、何があってもいい、あって当たり前なんです。温泉、風呂、食堂、レストランなどもあり、そこに関わっている色んな人が働く場でもあるんです。動物も一緒、アルパカ4頭にドッグランもあります。料理教室、ボディケア、音楽と多種多様なことを行っています。人と人とがつながり、“生涯活躍のまち”を目指して頑張っています。』と、お話ししていただきました。

色んな年代の方が自分のできる範囲で参加される場所がある事はとてもいいことだと思います。広大な土地があればこそその取り組みだと思いました。

■ 荻野小校区 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員になって、初めての県外研修に参加しました。ごちゃまぜ福祉を実践する「シェア金沢」を見学させていただきました。大変広い敷地の中に、高齢者や障がいのある人、子どもたち、大学生など、地域とともに施設が運営されていることに驚かされました。一緒に参加した方からも、いろいろな人が共存していて、これからの福祉のあり方を見せていただいた、との感想もありました。



第2地区第3ブロック(池尻・稲野・桜台)ブロック研修会

日時：令和4年11月17日(木) 場所：中野ぬくもりの郷 講師：森 施設長

令和4年6月に開所されたばかりの“中野ぬくもりの郷”に研修に伺いました。

養護老人ホーム松風園、特別養護老人ホームケアハイツなかの、伊丹市訪問介護事業所がここに統合されました。木の温もりを感じ、心安らぐ施設で、利用者や職員の方々もほっとする居心地の良い場所を目指しておられます。

また、見守りシステムのデジタル化を導入され、利用者の安心安全に配慮されています。地域交流ルームや中庭もあり、地域に理想的な施設ができたことを嬉しく思いました。



地域福祉講座「知ってほしいなあ！わたしたちのこと。 ～知的・発達障がいのある人の疑似体験～」に参加しました。

日時：令和5年1月20日 場所：ことば蔵 講師：伊丹市手をつなぐ育成会『疑似体験隊ぱずる』

伊丹小校区では、毎年、地域福祉推進を目指し地域福祉講座が開催されています。令和4年度は、伊丹市手をつなぐ育成会の『疑似体験隊ぱずる』の方を講師に迎え、疑似体験を通じて、知的・発達障がいへの理解を深め、また、共に地域で暮らす住民として、地域でどのようなかわりや交流が持てるのかを考えるきっかけとする内容でした。

疑似体験では、言葉を聞いて、その絵を描く体験をしました。最初に「リンゴ」や「手」、「ボール」、「ちょっと」等の絵を描きました。参加者が描いた絵は「リンゴ」なら、丸いリンゴや半分に切ったリンゴ、「ボール」なら野球、バレー、アメフトなど、様々なボールの絵が描かれました。同じ言葉を聞いて描いたのですが、参加者それぞれが違った絵を描いていました。また、「ちょっと」の絵を描くのは難しかったですが、コップにほんの少し残った水を描く人や「ちょっと」をあらわしている様子の手を描く人など様々でした。だから、「ちょっと待って」と伝えてもどれぐらい待てば良いか分からず混乱する人もいるとのことでした。この体験では、言葉だけでは、人によってイメージすることが違うこと、また、「ちょっと」を絵で表現する難しさに、あいまいな言葉に対応する難しさや戸惑いを体験することで、具体的な言葉で伝える事が大切だと感じました。

次の体験では、半分に切ったペットボトルの大きい穴から小さい穴を覗きました。これは、1つの刺激に対して集中してしまい、その他のものが見えなくなるシングルフォーカスというものでした。こういった障がいのある方にとっては、集中した時にまわりの危ない事が見えにくく、危険な目に合うことがあるということでした。



最後の体験は、軍手をはめて小さなシールを紙に貼るということをしました。これは、手先の感覚が鈍い方の疑似体験でした。

この講座に参加して、障がいの特性の一部を体験し、「日常生活の中で色々な壁にぶつかりながら生活しているのだなあ」と感じました。知的・発達障がいについて、少しずつでも理解を深めるきっかけとなりました。

高縄手自治会（市営荻野団地）の買い物支援について

2019年10月から、買い物支援に取り組んでいます。

きっかけは、近くのスーパーが閉店し、「買い物に困っている人がいるのではないか？」という思いから、民生委員・児童委員や自治会とともに包括支援センター等の専門職の方々が、調査や話し合いを進め、タクシーを使って買い物に行かれる等、買い物に困っている人がいる事が分かりました。そして、近所に買い物に出れば、人と人が顔を合わせる機会となり、そのことで地域の中の助け合いにもつながるのではないか、と話し合われました。そこで、「生活協同組合コープこうべ」に協力いただき、週に1回移動店舗が来てくれることになりました。

この取り組みを始めてみて、「とても助かっています。」との声が多く、また、新しい方も買い物に来られ、新しいつながりが生まれています。

民生委員・児童委員としても、気になる人の変化がつかみやすくなっています。自治会と協力することで、一人で抱え込まず、皆で対応を検討できるなど、地域の見守り合いにつながっています。



▶ 自己紹介

昨年12月から民生委員・児童委員（以下、民生委員）2期目に入りました。以前は、協力委員として10年間、民生委員活動や地域活動に協力していました。前任民生委員の退任時に推薦を受け、お引き受けしました。

▶ 私が住む地域

私が住む南鈴原3丁目（旧名称：南菱）は三菱電機の社宅としてできた街です。結婚で南菱を出た一時期を除き、子どものころから現在に至るまで、同じ住所に暮らしています。

住民は今でも三菱電機の社員や関係者とその家族が多く、皆さん知り合いで、現在も呼ばれる時は苗字ではなく喜美ちゃんと呼ばれるほど親しくさせていただいています。

以前は働き盛りのお父さんを中心に、お母さん、多くの子どもさんがいて元気な街でした。高齢化や子どもの独立などで街は静かになりましたが、地域の優しい雰囲気は変わっていません。

▶ 地域へのかかわり

高齢者の皆さんは子どもの時からの顔なじみなので、民生委員として構えた活動ではなく、気軽な声掛けによりご様子を伺えることができます。

朝の愛犬の散歩を通じ、登校時の子どもさんや地域外の方にも気軽に声掛けができることが、この地域の特徴だと思います。

ワサビちゃん（女の子、6歳）



▶ 活動内容を教えてください

福祉サロン活動では、メンバー皆さん昔からのお仲間ですので、昔話を中心とした楽しいおしゃべりの場を提供しています。

最近メンバーの一人が施設に入られたのでメンバー全員で施設訪問の機会を設け、とても喜ばれました。

▶ 印象的な出来事は

協力委員時代、2018年6月の大阪北部地震の時です。朝の登校時だったので子どもさんが怯え立ちすくんでいました。ちょうど犬の散歩時でしたので、大丈夫だよと安心させて小学校まで無事に送り届けることができました。

手助けが必要とされているとき、まずは行動を優先させる。今後もこれを基本としていきたいと思います。

▶ 民生委員をしてよかったと感じることは

民生委員の活動、研修会や会議の場を通じ、同じ校区内の民生委員、自治会役員の方と知り合いになれたことです。

様々な場で、その方々の地域を思う親身な活動や意見に接すると、その方の本来の人間性を知ることができます。

第一印象怖そうと思っていた方の、意外に（失礼）親しみやすいお人柄に接することができたり、多くの方の意見や会話を通じ、なるほど、こんな考え方もあるのだと知ることができたのも貴重な体験だと思います。

▶ 最後に

民生委員の1期目の2年間はコロナ禍で十分な活動ができませんでした。3年目に入り手探りながら活動を再開しましたが、先輩民生委員から教えられたり、お助けを頂いたりして、何とか1期目を終えることができました。

協力委員さんの存在も大きかったと思います。どうもありがとうございました。

地域ふれ愛福祉サロンでこんなことをしています！



笹原小
校区

サロンふらっと南野

場 所 南野参集殿

日 時 第1・3木曜日
11:00～14:00

参加費 600円
(弁当代込み)

参加者数 約15名

サロンでは、昨年度より材料を集め、スタッフが手作りをしていた銭太鼓が参加人数分完成したので、4月よりサロンで銭太鼓を始めました。

最初は童謡などの歌に合わせて銭太鼓をまわすのが難しく、落としたりしていましたが、練習を重ねるうちに揃って出来る様になり、とても楽しく時間を過ごすことができました。



次号で銭太鼓
の作り方を
紹介します。



みんなで作ろうハンドモップ

サロンの創作活動などで、かわいいハンドモップを作ってみるのはいかがでしょう？

材 料



- ・アクリル毛糸1玉
- ・リボン 60cm
- ・目2個（市販のシール）
- ・麻ひも
- ・割り箸1本
- ・両面テープ（割り箸の長さ×2枚）
- ・毛糸巻取り板（18cm×10cm・段ボールなどで可）

作り方

- 1** 割りばしに両面テープを貼り付け、麻ひもを巻き付けていき芯棒を作ります。麻ひもを巻き付ける際は、最初に2～3センチの輪を作っておきます。



- 2** 毛糸巻取り板に毛糸を適量、巻き付けます。巻き付けた後に片側を切って開きます。



- 3** 開いた毛糸の中に先ほど作った芯棒を置き、芯棒の細い方の下部から6センチくらいのところで毛糸ごと縛ります。



- 4** 芯棒を立てて毛糸を片側に揃え、首の部分にリボンを巻いて、目を付ければ完成です。





令和4年度 民生委員児童委員の活動報告



	内 容 別 相 談 ・ 支 援 件 数（年度中）															分野別相談・支援件数（年度中）				
	在宅福祉	介護保険	健康・保健医療	子育て・母子保健	子供の地域生活	学校生活 子どもの教育	生活費	年金・保険	仕事	家族関係	住居	生活環境	日常的な支援	その他	計	高齢者に関する こと	障害者に関する こと	子どもに関する こと	その他	計
民生委員	546	113	162	339	158	33	41	14	5	41	63	132	1194	1619	4460	2940	71	533	916	4460
（再掲）主任児童委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	そ の 他 の 活 動 件 数 (年度中)							訪問回数		連絡調整回数		活動日数
	調査・実態把握	行事・事業・会議への参加協力	地域福祉活動・自主活動	民児協運営・研修	証明(調査・確認等)事務	発見の通告・仲介	要保護児童の	訪問・連絡活動	その他	委員相互	その他の関係機関	
民生委員	6942	2900	7416	3138	379	9		13758	8293	9413	4626	21294
(再掲)主任児童委員	2	66	74	108	0	0		65	9	32	9	325

民生委員児童委員は、地域福祉の増進のために、日々、行っている活動を記録し、毎月、報告することになっています。これは、日々の活動を記録することによって、個々の活動を分析し、今後の活動の推進に資することを目的にしています。また、この表は昨年度、伊丹市の全民生委員児童委員から報告された活動記録をまとめたものです。こうした記録は、各市町の民生委員児童委員協議会ごとにまとめられ、県を経由し厚生労働省へ報告され、全国分を集計したものが「社会福祉行政業務報告」(厚生労働省大臣官房統計調査部発行)で発表されています。この結果は、民生委員児童委員活動に関係の深い各種福祉施策の企画、立案に反映させる等、広く活用される大変重要なものになっています。

新任 民生委員・児童委員 (令和5年4月委嘱)



伊丹小校区
長井真由美



緑丘小校区
坪井智恵美



鴻池小校区
今井 泰



鈴原小校区
橋口真由美



摂陽小校区
末政 浩美



笹原小校区
岩下 満代



池尻小校区
古結 良一

赤い羽根共同募金にご協力を！



あけはねちゃん
伊丹市赤い羽根共同募金

今年も、10月1日(日)から赤い羽根共同募金の運動が始まります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



編集後記

コロナ禍で多くの行動制限がありました。5月より制限が緩和され行事を再開されている所も多いと思います。まだまだ、注意を忘れないでください。本号発行にあたりご協力いただいた皆様に感謝しております。
ありがとうございました。

桜台小校区 小笠原洋子

